Panasonic

SmartLighting Eco
環境配慮型Wフリーダウンライト

取扱説明書
保管用

品番　NFMS21714・NFMS21715F

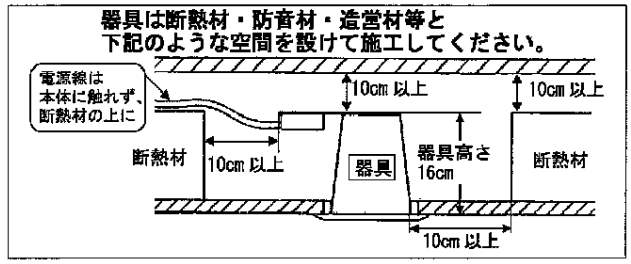
・器具の取りつけには電気工事士の資格が必要です。施工は必ず工事店に依頼してください。

施工説明　工事店様へ、この説明書は保守のためお客様に必ずお渡しください。

安全上のご注意

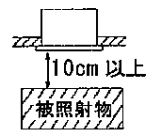
⚠危険

●断熱材、防音材をかぶせた状態で使用しない。
火災の原因となります。



⚠警告

●施工は、取扱説明書にしたがい確実に行う。施工に不備があると火災・感電・落下の原因となります。
●器具の改造および構成部品（ソケットなど）の交換はしない。火災・感電・落下の原因となります。
●ロックウール等の柔らかい天井には取りつけない。天井材損傷・器具落下の原因となります。
●器具の取りつけ部以外の本体外郭が、天井内の造営物やダクト、電気配線等の設備に触れない様に施工する。
火災の原因となります。
●水平天井埋込専用です。壁取りつけや天井直づけ及び傾斜天井には取りつけない。
火災・落下の原因となります。
●必ず表示された定格電圧（１００Ｖ～２４２Ｖ）±６%の電源電圧で使用する。火災・感電の原因となります。
●器具と被照射面は１０ｃｍ以上離す。被照射物の火災・変色の原因となります。



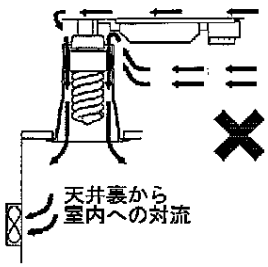
⚠注意

●一般屋内用器具です。直射日光の当たる場所、水気の多い場所、湿気の多い場所、腐食性のガスの発生する場所では使用しない。火災・感電・サビ・反射板の変色およびはがれの原因となります。
●軒下、屋側通路等の雨の吹き込みを受ける場所で使用しない。火災・感電・落下・サビ・反射板の変色およびはがれの原因となります。
●周囲温度は、５℃～３５℃以外では使用しない。火災またはランプ短寿命の原因となります。
●振動のある場所では使用しない。火災・感電・落下・取付面のスキマおよび変形の原因となります。
●ライトコントロール、明暗スイッチなどと併用して使用しない。火災の原因となります。

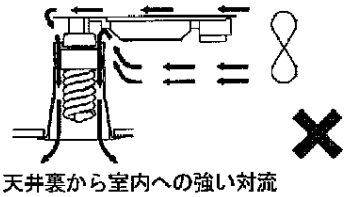
施工上のご注意

●蛍光灯は周囲の温度や風により明るさが変化します。換気方式や空調の給排気バランスにより、器具への空気の出入りが強い所や、低温となる場所では使用しないでください。極端に暗くなったり、点灯直後のちらつき発生、ランプの短寿命の原因となります。

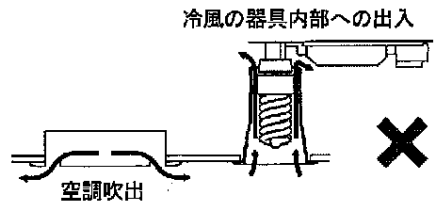
例1. 排気ファンにより給排気のバランスが悪い場合



例2. 天井チャンバー式の空調の場合



例3. 空調吹き出しが器具内部を通る場合



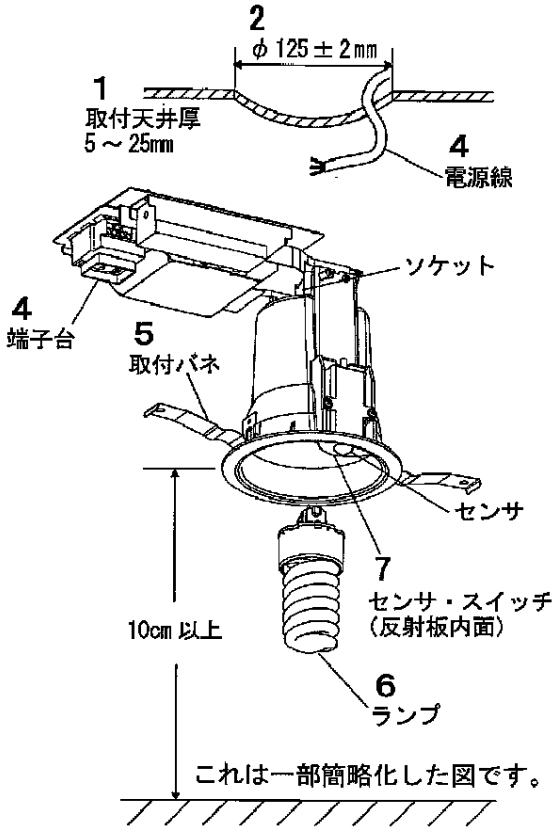
●この器具は専用のセンサーブロックを内蔵している為、突入時の電流値が大きくなります。壁スイッチと組み合わせる場合は、壁スイッチ１個当たり８台以下でご使用ください。
灯数制限のあるスイッチと組み合わせる場合は各スイッチの灯数制限の半分の台数以下でご使用ください。
不備がありますとスイッチの溶着の原因となります。
●漏電ブレーカの感度電流を設定する際には、以下のことに注意する。漏電ブレーカの誤動作の原因となります。
１）ランプ点灯時よりも無負荷時の方が漏洩電流が大きい場合があります。
２）単相３線２００Ｖで片切りスイッチを使用する場合は、ランプ点灯時よりも消灯時の方が漏洩電流が大きい場合があります。
注）無負荷時の漏洩電流の測定は、点灯時の漏洩電流測定後に下記の方法で行ってください。
消灯後、(ランプ装着状態で) 約５秒後にスイッチを入れ、点灯(放電)開始までの間に測定する。
●取りつけ面がクロス貼りの場合、接着剤が十分に乾燥してから器具を取りつけてください。変色の原因となります。

各部のなまえと取りつけ方

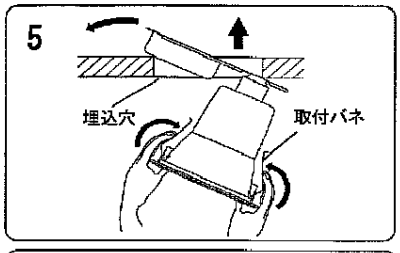
⚠ 注意

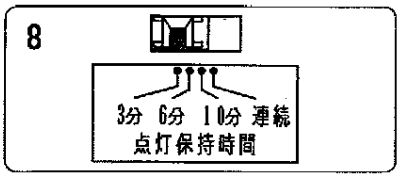
●センサを傷つけないように取扱う。
センサが著しく傷つくと検知感度が低下します。

ロックウール等の柔らかい天井に取りつけない。
天井材破損・器具落下の原因となります。



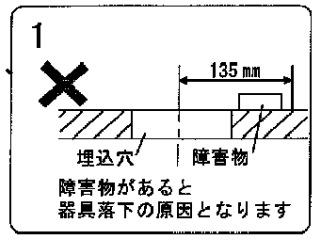
⚠警告 照射物・照射面との距離は１０ｃｍ以上離す。
被照射物の火災・変色の原因となります。





1. 取りつけ前の確認をする

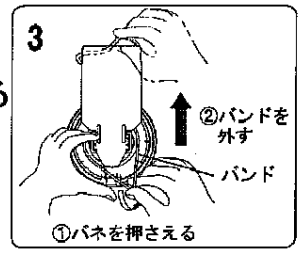
・器具質量（約1.0ｋｇ）に十分耐えるよう、取付部の強度を確保する。
・天井裏には埋込穴の中心から半径135 mmの間に障害物がない事を確認する。
不備がありますと器具落下の原因となります。



2. 天井にφ125±2mmの埋込穴をあける

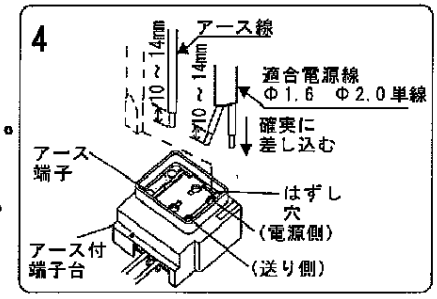
不備がありますと器具落下・天井材と枠の隙間の原因となります。
※精度良く埋込穴をあけるのにダウンライトカッターをおすすめします。

3. バンドを取りはずす



4. 電源線とアース線を端子台に接続する

・アース端子を用いて、D種（第３種）接地工事を行う。
・端子台の送り容量は１０Ａです。
・壁スイッチ１個当たり８台までで ご使用ください。
・電源線を差し込み穴の奥まで確実に差し込む。
接続が不完全な場合、容量オーバーした場合、火災・感電の原因となります。



5. 器具を取りつける

①電源線を器具後方へ取り回す。
②取付バネを矢印方向へ縮めて枠部が天井材に当たるまで埋込穴に押し込む。
不備がありますと落下の原因となります。

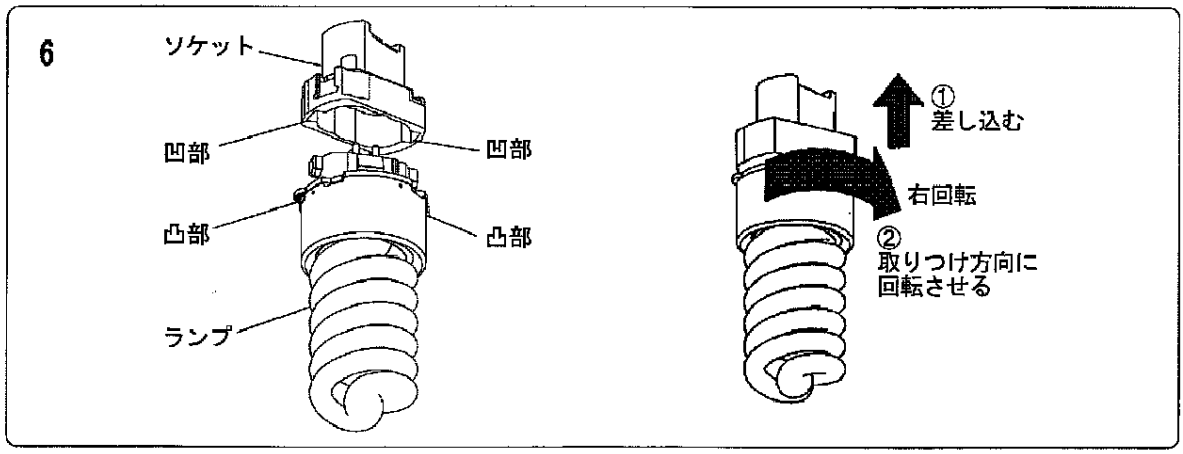
6. ランプ(別梱)を確実に取りつける

①ソケット凹部とランプ凸部を合わせ、奥まで確実に差し込む。
※ランプが仮止め状態となります。
②差し込んだ状態でランプを回転させ取りつける。(回転角度約30°)

回転が不十分な場合、落下の原因となります。
ガラス管を強く握ったり、過度の力で回さないでください。
ランプ破損によるケガの原因となります。
すべりやすい手袋はご使用にならないでください。
ゴム手袋のご使用をおすすめします。
※取りはずす場合は、「お手入れ・ランプ交換」を参照。

7. 点灯保持時間を設定する

・センサ部のスイッチを操作して点灯保持時間を設定する。
スイッチの操作は必ず電源を切ってから行なってください。
注）工場出荷時は、「３分」に設定しています。



取扱説明　**お客様へ、この説明書は必ず保管ください。**

ご使用前にこの取扱説明書を必ずお読みの上、 正しくお使いください。

安全に関するご注意

⚠警告

●器具の改造および構成部品（ソケットなど）の交換はしない。火災・感電・落下の原因となります。
●布や紙など燃えやすいもので覆ったり、かぶせたりしない。火災の原因となります。
●器具と被照射物の距離は、１０cm 以上離す。被照射物の火災、変色の原因となります。
●異常を感じたら速やかに電源を切り、販売店・工事店にご相談ください。火災・感電の原因となります。
●ランプ交換の際には、器具表示及び取扱説明書にしたがって、指定されたランプを使用する。
指定以外のランプを使用すると、火災やランプ破損の原因となります。
●点灯中や消灯直後はランプやその周りにさわらない。やけどの原因となります。
●ランプを確実に取りつける。回転が不十分な場合は落下の原因となります。
●ガラス管を強く握ったり、過度の力で回さないでください。ランプ破損によるケガの原因となります。

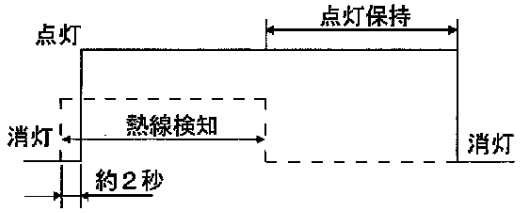
⚠注意

●器具の下に温度の高くなる物（ストーブ・ガスレンジ等）や湿気を発生させる物を置かない。
火災・感電の原因となります。
●照明器具には寿命があります。設置して１０※年経つと、外観に異常がなくても内部の劣化は進行しています。
点検・交換してください。
※使用条件は周囲温度３０℃、１日１０時間点灯、年間３０００時間点灯です。
・周囲温度が高い場合・点灯時間が長い場合などは寿命が短くなります。
・１年に１回は「安全チェックシート」に基づき自主点検してください。３年に１回は工事店等の専門家による点検をお受けください。
点検せずに長期間使い続けるとまれに火災・感電・落下などに至る場合があります。

設定について

●シンプルセルコンについて
・電源投入後、約１分間（センサのウォームアップ時間）は、器具は強制的に点灯し、その後、センサによる制御を開始します。
（この間、点灯保持時間スイッチを操作すると減光しますが、ウォームアップ時間終了後、通常点灯に戻ります。）

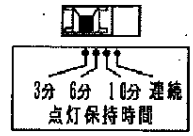
シンプルセルコンの動作
人の動きなどを検知して自動的に『100%点灯』、一定時間後に『消灯』します。



人体など熱線を検知すると、点灯します。
↓
人体など熱線を検知しなくなると、設定時間内点灯を保持し、その後、消灯します。

●点灯保持時間の設定について
センサ部のスイッチで、点灯保持時間を変更できます。
〈設定の目安〉
・『３分』・・・・人の動きが大きく検知範囲のカバー率の高い所
・『６分』・・・・人の動きが小さく検知範囲のカバー率の低い所
・『10分』・・・・人の動きが極端に小さく、比較的長時間の点灯が必要な所

スイッチ操作



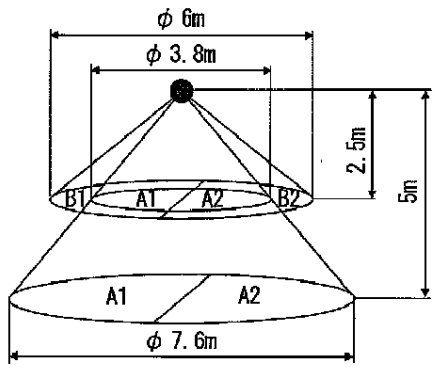
・点灯保持時間選択スイッチ
３分、６分、10分の３段階・「連続」で使用時は常時点灯します。

●センサについて

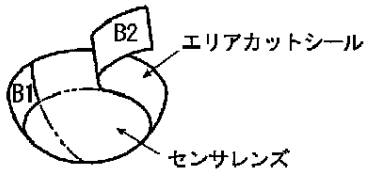
センサは検知範囲に入る人体などの“動き”を検知します。
（検知する温度差：3℃以上、移動スピード：0.3～1m/s）
周辺部は、若干感度が鈍ります。

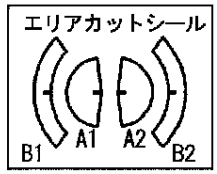
（注）・器具取付高さが高くなると、検知感度が鈍くなります。
・周囲温度、人体温度等の条件により検知エリアに差異が生じる場合があります。
・センサに向かって真っすぐ接近した場合、より近づかないと検知しない場合があります。
・検知範囲内でも小さな動きは検知できない場合があります。

検知範囲
周囲温度：20℃の場合
※使用温度：5～35℃



センサレンズにエリアカットシールを貼ることで検知範囲を限定できます。





施工後の動作確認

～点灯保持時間・センサのスイッチの設定は、器具出荷状態で、“３分”になっています。～

1. センサのスイッチが、３分、６分、１０分のいずれかになっていることを確認してください。
2. 電源を入れて検知範囲の外でお待ちください。　約１分間は強制的に１００%点灯し、その後消灯します。
3. 検知範囲内に入ってください。器具が、１００%点灯します。
4. 再度検知範囲の外に出てください。設定された点灯保持時間（多少ばらつきがあります。）後、器具は消灯します。

使用上のご注意

●ラジオ、テレビや赤外線リモコン方式の機器は照明器具から離して使用してください。雑音が入ったり、正常に動作しない場合があります。
●同時通訳機等の誘導無線をご使用になられる場合、雑音が入る場合があります。事前に確認し、対策を講じてください。
●周囲温度は５～３５℃の場所でご使用ください。
●ランプが点滅する場合は、ランプ寿命をあらわしています。
●この器具（センサ）は、熱線を検知する為、人体以外の温度変化でも検知する場合があります。
(例)・太陽光などの強い光の直接照射
・エアコンなどの気流
・検知範囲内の照明器具
・ブラインドやカーテンの動き
・人体以外の小動物の動き
・強いノイズが入った場合
●この器具（センサ）は温度変化を検知する為、検知範囲や感度が多少鈍くなる場合があります。
(例)・夏場など周囲温度が人体とあまり変わらない場合
●この器具（センサ）は、“動き”を検知する為、静止している場合や動きの小さい場合は検知しない場合があります。
●センサのビームを遮断する障害物がある場合は、検知できません。
●人の動きが小さく、検知カバー率の低い所は、点灯保持時間の設定を“１０分”にしてご使用してください。
●シンナー・ベンジン・アルカリ系洗剤で拭かないでください。
変色・変質・強度低下による破損および反射板のはがれの原因となります。

保証について

●保証について
この商品の保証期間は１年間です。但し、安定器は３年間です。ランプ等の消耗品は除きます。詳細は弊社カタログをご参照ください。
●保証書について
保証書が必要な場合は、弊社代理店または弊社営業所へお申し出ください。
●補修用性能部品の保有期間
弊社はこの照明器具の補修用性能部品（電気部品）を製造打ち切り後、６年間保有しています。
補修用性能部品には、同等機能を有する代替品を含みます。

お手入れ・ランプ交換

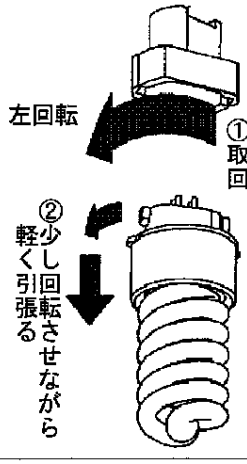
⚠注意　必ず電源を切って行ってください。感電・やけどの原因となります。

＜器具の清掃について＞　・水または中性洗剤を用いて、汚れた部分を軽く拭き取ってください。
シンナー・ベンジン・アルカリ系洗剤で拭かないでください。
変色・変質・強度低下による破損および反射板のはがれの原因となります。

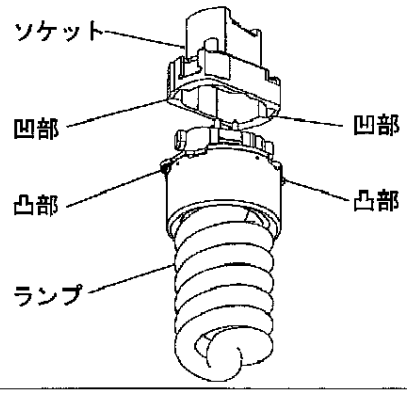
＜ランプ交換について＞　・器具表示にしたがって、下記の指定されたランプを使用してください。

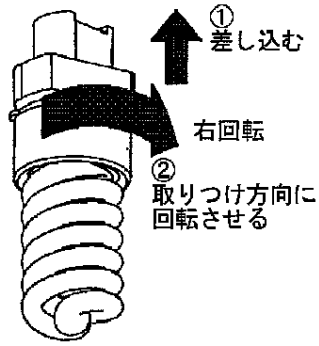
推奨ランプ
コンパクト形蛍光灯１１W（パナソニック製）ＦＨＳＤ１１
コンパクト形蛍光灯１５W（パナソニック製）ＦＨＳＤ１５
コンパクト形蛍光灯２０W（パナソニック製）ＦＨＳＤ２０

・取りはずし方法
①ランプを回転させる。
（回転角度約３０°）
②少し回転させながら
軽く引張る。



・取りつけ方法
①ソケット凹部とランプ凸部を合わせ、奥まで確実に差し込む。
※ランプが仮止め状態となります。
②差し込んだ状態で取りはずしと逆方向に回転させる。（回転角度約３０°）
回転が不十分な場合は落下の原因となります。
すべりやすい手袋はご使用にならないでください。
ゴム手袋のご使用をおすすめします。





パナソニック電工株式会社 ナショップ・調光システム事業部　(〒571-8686)大阪府門真市門真1048

0T0507-1118